

## 高齢者施設に創作かるたを贈呈

### 2021.12.22「高齢者施設に創作かるたを贈呈」

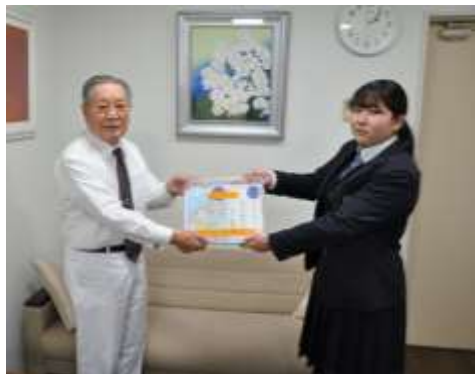
12月22日（火）の放課後に、社会福祉基礎の授業で制作した創作かるた1セットを介護老人保健施設クレイン（市原市石川）の中山施設長にプレゼントしました。

本校では、2年生全員が福祉教科の「社会福祉基礎」科目を学んでいます。指導に当たっている石塚教諭は、「科目を学んでいる生徒たちに高齢者施設を訪問させ、高齢者とコミュニケーションをとったり、高齢者とともにレクリエーションをするなどのふれあいボランティア活動をさせることを考えたが、コロナ禍で施設の中に入る事が難しいので、訪問をせず高齢者のために出来ることは何かないかと考え、かるたを制作してプレゼントすることにしました。」と制作とプレゼントの経緯を話してくれました。

プレゼントをした創作かるたは、取り札がA5サイズ、読み札はA5サイズより少し小さくした大きさです。ケースに入れるために読み札をA5サイズから少し小さめのサイズにしてあります。市内の高齢者施設にプレゼントするために4セットを4クラスが分担して延べ4～5時間かけて制作しました。

2年生を代表して同施設を訪れた山中さんは、「施設の方々に喜んでもらえるように、かるたの文章や絵を工夫しながら書きました。施設の方々の笑顔を想像しながら楽しくかるた作りをすることができました。」と語りました。中山施設長は、「入所者はかるた好きな方が多いので、非常に助かります。活用させていただきます。」と笑顔で語り受け取っていただきました。

後日、宮山教諭が3施設を訪れ、残り3セットをプレゼントしました。



贈呈時の様子



贈呈した創作かるた1セット

### 創作かるたの例

